

平成30年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	住民パワーによるパワースポットのパワーアップ事業
事業主体 (連絡先)	筑北村教育委員会 生涯学習係 電話：0263-67-2064
事業区分	(3) 教育及び文化の振興に関する事業
事業タイプ	ソフト・ハード
総事業費	3,881,715円 (うち支援金：2,952,000円)

事業内容

1. 修那羅石神仏群の調査、研究の継続
修那羅山安宮神社・石神仏群記録資料目録冊子作成
2. 修那羅石神仏群を地域住民が「知る」「学ぶ」、村外者に「知ってもらう」事業、講座・学習会の開催
3. 地域で支える仕組みづくり
住民ガイド育成事業
4. 記録・情報発信
修那羅石神仏群記録資料冊子作成、入込客数調査(木札作製)、ポスター作製
5. 説明案内板・遊歩道整備



【修那羅石神仏群学習会】

事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

1. 石神仏群の調査・整理・記録化を行ってきた資料をまとめた冊子を作成し、後世に伝えていく文化財資料とすることができる。
2. 講座・学習会への参加者が延べ58名で、村内外者に関心をもってもらえる機会を提供することができた。
3. 木札を作成し入込客数調査すすめることができた。ポスターを作成し観光PR等に活用していく。
4. 案内看板及び遊歩道を整備し、訪れやすい環境を整えることができた。

【目標・ねらい】

- ①地域の観光資源としての活用
- ②案内ボランティアの育成
- ③文化財の伝承
- ④地域の協働事業の推進

※自己評価 【 B 】

【理由】
調査・研究してきた記録資料冊子を作成し文化財資料をまとめることができた。

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

修那羅石神仏群の記録資料冊子を案内、学習などに活用し伝承していく資料とする。ポスター作製、案内板設置、遊歩道整備により、観光資源としての活用を図っていく。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。
 「A」：予定を上回る効果が得られた 「B」：予定していた効果が得られた
 「C」：一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある